
第1章

調査の概要

1 調査の目的

この調査は、平成20年度中に見直しをする本市の介護保険事業計画および老人福祉計画の基礎資料とするために行ったものです。調査の種類は、一般高齢者、要介護・要支援認定者で介護サービスを受けていない人およびその介護者（以下「無受給者」といいます）、介護予防サービスを受けている人およびその介護者（以下「要支援利用者」といいます）、居宅で介護サービスを受けている人およびその介護者（以下「要介護利用者」といいます）、グループホーム入居者、介護保険施設入所者、介護支援専門員、介護予防サービス計画を作成している地域包括支援センター職員（以下「地域包括支援センター職員」といいます）を対象とした8種類です。

(1) 一般高齢者

要介護・要支援と認定されていない65歳以上の人から、心身の状況をお聞きし、潜在している要介護・要支援者を把握するとともに、健康な高齢者のニーズ等を把握することを目的としています。

(2) 無受給者

要介護・要支援の認定を受けたにもかかわらず、介護（予防）サービスを受けていない65歳以上の人およびその介護者から、介護（予防）サービスを受けていない理由やニーズ等をお聞きし、介護保険サービスの充実と公平・公正な介護保険制度実現のための基礎資料として活用することを目的としています。

(3) 要支援利用者

介護予防サービスを利用されている65歳以上の人およびその介護者から、平成18年度に導入された制度の評価、介護予防サービスの利用状況やニーズ等をお聞きし、介護保険サービスの充実と公平・公正な介護保険制度実現のための基礎資料として活用することを目的としています。

(4) 要介護利用者

居宅で介護サービスを利用されている65歳以上の人およびその介護者から、介護サービスの利用状況やニーズ等をお聞きし、介護保険サービスの充実と公平・公正な介護保険制度実現のための基礎資料として活用することを目的としています。

(5) グループホーム入居者

グループホームに入居している65歳以上の人の苦情や要望等を把握して、問題点を洗い出し、トラブルの発生を事業者や保険者など関係機関が連携して未然に防止することを目的としています。

(6) 介護保険施設入所者

介護保険施設に入所している65歳以上の人の苦情や要望等を把握して、問題点を洗い出し、トラブルの発生を事業者や保険者など関係機関が連携して未然に防止することを目的としています。

(7) 介護支援専門員

介護サービス利用者やサービス提供事業者等の間に潜在化している苦情や要望を把握して、問題点を洗い出し、トラブルの発生を事業者や保険者など関係機関が連携して未然に防止することを目的としています。

(8) 地域包括支援センター職員

介護予防サービス利用者やサービス提供事業者等の間に潜在化している苦情や要望を把握して、問題点を洗い出し、トラブルの発生を事業者や保険者など関係機関が連携して未然に防止することを目的としています。

2 調査方法等

区 分	一般高齢者	居宅要介護・要支援認定者			グループホーム
		無受給者	要支援利用者	要介護利用者	
調 査 対 象 者	要介護・要支援と認定されていない65歳以上の人の約5%	要介護・要支援認定者で介護（予防）サービスを受けていない人の約33%	介護予防サービスを利用している人の約50%	介護サービスを利用している人の約33%	市内のグループホームに入居している岐阜市民約75%
調査票の配布・回収	郵送配布・郵送回収				
調 査 基 準 日	平成19年11月1日				
調 査 期 間	平成19年11月21日～12月3日				

区 分	介護保険施設入所者			介護支援専門員	地域包括支援センター職員
	特養	老健	療養病床等		
調 査 対 象 者	市内の特別養護老人ホームに入所している岐阜市民（入所者の約33%）	市内の老人保健施設に入所している岐阜市民（入所者の約50%）	市内の療養病床等に入所している岐阜市民（入所者の約33%）	市内の居宅介護支援事業所で介護（予防）サービス計画を作成している介護支援専門員全数	市内の地域包括支援センターで介護予防サービス計画を作成している職員全数
調査票の配布・回収	岐阜市社会福祉協議会職員による聞き取り調査			郵送配布・郵送回収	
調 査 基 準 日	平成19年11月1日				
調 査 期 間	平成19年11月21日～12月21日			平成19年11月21日～12月3日	

（注）調査対象者の比率（%）は、平成19年9月末現在

3 回収結果

区 分	一 般 高 齢 者	居宅認定者			グ ル ー プ ホ ー ム	介護保険施設			介 護 支 援 専 門 員	地 域 包 括 支 援 セ ン ター 職 員
		無 受 給 者	要 支 援 利 用 者	要 介 護 利 用 者		特 養	老 健	療 養 病 床 等		
配 布 数	3,736	999	999	2,089	588	438	433	99	297	55
回 収 数	2,662	705	749	1,465	376	438	433	64	220	52
無 効 回 答 数	入 院 中	12	11	5	21	4	1	1	1	
	転 居	0	0	0	0	-	-	-	-	
	死 亡	4	3	0	3	1	0	0	0	
	退 所（院）	-	-	-	-	-	0	0	0	
	認知症等のため調査不能	-	-	-	-	29	14	32	6	
そ の 他	1	1	1	6	1	6	0	1		
不 明	1	5	5	1	2	2	4	0		
合 計	18	20	11	31	37	23	37	8		
有 効 回 答 数	2,644	685	738	1,434	339	415	396	56	220	52
有 効 回 答 率（%）	70.8	68.6	73.9	68.6	57.7	94.7	91.5	56.6	74.1	94.5

4 集計・分析にあたって

回答の比率は、その設問の回答数を基数（N）として算出しました。したがって、複数回答の設問については、すべての比率を合計すると100%を超えます。

回答率（%）は、小数点第2位以下を四捨五入しました。

「平成4年」とあるのは平成4年7月に実施した「高齢者基礎調査」、「平成7年」とあるのは平成7年8月に実施した「高齢者に関する意識調査」、「平成10年」とあるのは平成10年7月～11月に実施した「高齢者実態調査」、「平成12年」とあるのは平成12年10月に実施した「介護保険居宅サービス調査」、「平成13年」とあるのは平成13年11月に実施した「高齢者等実態調査」、「平成16年」とあるのは平成16年12月に実施した「高齢者等実態調査」、「平成19年」とあるのは今回の調査をいいます。

5 記述式回答について

岐阜市では、介護保険事業や高齢者福祉事業の実施・運営にあたっては、情報をできるだけ公開するように努めています。今回のアンケート調査も、その結果について広く公表し、要介護・要支援と認定された方をはじめとした高齢者や被保険者の皆さんの議論や要望の参考にさせていただきたいと考えています。

アンケートの記述式回答欄には、いろいろなご希望やお叱り、励ましなどをいただきました。その一つひとつに高齢者やそのご家族等の暮らしぶりや人生、悩み等がうかがわれ、統計資料にも勝るとも劣らない貴重な資料となりました。ただ、回答の一部に、回答された方が制度やサービスなどについてよくご存じでなかったり、行政の立場からすると誤解されていると思われるものもありました。

しかし、これらの生の意見・要望を内容によって選別することは、このアンケートの趣旨からすべきではないと考え、記述された回答は、誤字等の修正、重複文章の削除等の軽微な修正にとどめ、内容面の修正は全く加えていません。